

## 要 旨

試験委託者

環境省

表 題Triton(R) X-100 の藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験試験番号

EAI00003

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.201「藻類生長阻害試験」(1984 年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質 : Triton(R) X-100
- 2) 暴露方式 : 止水式、振盪培養 (100rpm)
- 3) 供試生物 : *Selenastrum capricornutum* (ATCC22662 株)
- 4) 暴露期間 : 72 時間
- 5) 試験濃度(設定値) : 対照区, 10, 22, 46, 100 および 220 mg/L, 公比 ; 2.2
- 6) 試験液量 : 100 mL (OECD 培地) / 容器
- 7) 連数 : 3 容器 / 試験区
- 8) 初期細胞濃度 :  $1 \times 10^4$  cells/mL
- 9) 試験温度 :  $23 \pm 2$  °C
- 10) 照明 : 4000~5000 lx (±20%の変動内、フラスコ液面付近) で連続照明
- 11) 分析法 : HPLC 法

結 果

## 1) 試験液中の被験物質濃度

暴露開始時における被験物質濃度の測定値で、設定値の±20%を超えるものがなかったため、下記の生長阻害濃度の算出には設定値を採用した。

## 2) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度  $E_bC_{50}(0-72h)$  : 84 mg/L (95%信頼区間 : 78~91 mg/L)  
最大無作用濃度  $NOEC_b(0-72h)$  : 22 mg/L

## 3) 生長速度の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度  $E_rC_{50}(24-48h)$  : 200 mg/L (95%信頼区間 : 180~220 mg/L)  
最大無作用濃度  $NOEC_r(24-48h)$  : 46mg/L  
50%生長阻害濃度  $E_rC_{50}(24-72h)$  : 200 mg/L (95%信頼区間 : 180~230 mg/L)  
最大無作用濃度  $NOEC_r(24-72h)$  : 46 mg/L